

平成 29 年度 社会生活に困難を有する子ども・若者支援セミナー開催要領 ～発達障害（ASD、ADHD）について考える～

(H29. 10. 2)

1 趣 旨

現在、「発達障害」という言葉は非常にポピュラーで、一般にも広く浸透しています。しかしながら、「発達障害」は総称であり、複数の疾患が含まれ、その症状也多岐に渡ることから、漠然とした又は断片的な理解に止まり、正しい理解がなされていない例も見られます。本セミナーは、「発達障害」に対する正しい理解が進み、障がいを抱える子ども・若者が社会生活を円滑に営めるよう必要な支援の充実につなげるものです。

2 主 催

岩手県、公益社団法人岩手県青少年育成県民会議

3 内 容

本セミナーでは、「発達障害」のほとんどを占めるASD（自閉症スペクトラム障害）及びADHD（注意欠如多動性障害）を中心に取り上げ、最新の知見や、成長のステージに応じた対応を学ぶとともに、「発達障害」を抱える子ども・若者に対する必要な支援の在り方について考えるものとし、専門家による4回の連続講座を行います。

時期	テーマ	講師
第1回 11月24日(金)	はじめての発達障害～最新の知見に基づく発達障害概論～	岩手県立療育センター (岩手県発達障がい者支援センター) 相談支援部 長葭 康紀 氏
第2回 12月2日(土)	医療の場から見る発達障害～その課題と対応（幼児期）～	社会福祉法人 新生会 医療型障害児入所施設 みちのく療育園 副施設長 川村みや子 氏
第3回 1月19日(金)	医療の場から見る発達障害～その課題と対応（学童期・青年期）～	いわてこどもケアセンター (岩手医科大学) 副センター長 八木 淳子 氏
第4回 1月28日(日)	発達障害を抱えて生きる～社会に自立していくために～	札幌市自閉症者自立支援センターゆい 所長 加藤 潔 氏

(注) 会場は「いわて県民情報交流センター（アイーナ）」を予定しています。

4 対象者

青少年育成団体関係者、PTA・保護者、教育関係者、福祉関係者等

5 講演スケジュール

時間	内容	備考
13:30	開 会	
13:35	講 話	1時間20分
14:55	(休憩)	10分
15:05	グループワーク	6～8名程度のグループに分かれ、講師の講話及び日頃の体験もとに意見交換を行い、その後に各グループから討議内容の発表や講師に対する質疑を行います。
(15:05)	(グループ討議)	
(15:40)	(意見発表質疑)	
16:00	閉 会	

6 その他

第3回は青少年育成セミナーの研修の部との併催で実施します。